

報道関係各位

2015年12月16日
 さくらインターネット株式会社
 テックビューロ株式会社

**さくらインターネットとテックビューロ、ブロックチェーンの実証実験環境
 「mijinクラウドチェーンβ」を金融機関やITエンジニア向けに無料提供
 ～本日より申込受付を開始し、2016年1月から順次提供～**

さくらインターネット株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：田中 邦裕）と、テックビューロ株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：朝山 貴生）は、さくらインターネットが運営する「さくらのクラウド」上にて、テックビューロが開発するプライベート・ブロックチェーンのクラウド化技術「mijinクラウドチェーン」の実証実験環境「mijinクラウドチェーンβ」を、2016年1月より無料で提供いたします。

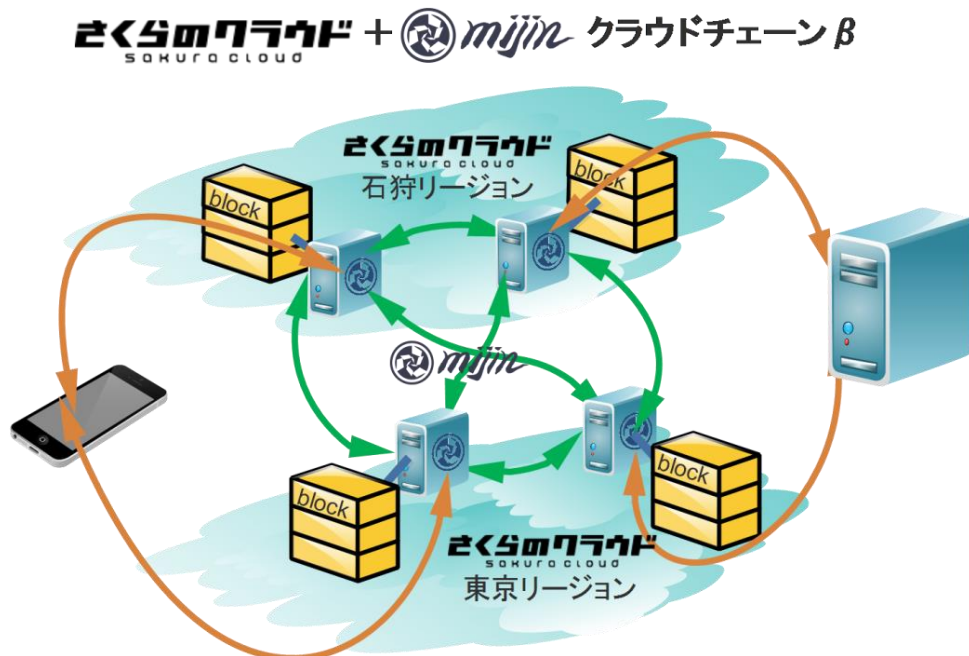
近年、フィンテック^{※1}の分野でも注目を集めるプライベート・ブロックチェーン^{※2}環境が、実用レベルのクラウドサービスとして一般向けに無料で提供されることは世界初^{※3}です。本実証実験環境の提供を通じ、多くの方にプライベート・ブロックチェーンの可能性を感じていただき、幅広い分野でのプライベート・ブロックチェーンの利用促進に貢献することを目指しています。

クラウド上に用意されたプライベート・ブロックチェーン環境は、API経由で自由に使用することが可能です。また、ビットコインのようなコイン（トークン）の発行やマイニングなしに、高セキュリティかつ高スループットの勘定エンジンをプライベート利用できます。

本日より申込受付を開始し、2016年1月より順次提供いたします。金融機関からITエンジニアまで、全ての方にお申し込みいただけます。

■地理分散したゼロダウンタイムのブロックチェーン環境を無料で世界に

さくらのクラウドの東京リージョンと石狩リージョンを活用し、申込者には地理的に分散した合計4台のmijinノードを提供します。



プライベート・ブロックチェーンを使うと、ポイントサービスや銀行、電子マネーなどの勘定システムの他、登記や資産記録などのシステムが、従来よりも低コストで構築可能となります。国内唯一のプライベート・ブロックチェーン技術「mijin」をアプリケーションやサービスに実装することで、そのゼロダウンタイムや信頼性の高いセキュリティ環境を自由にお試しいただくことが可能です。

■2016年6月末まで無料利用可能

実証実験環境「mijinクラウドチェーンβ」は、プライベート・ブロックチェーンを自社サービスやアプリケーションなどに無料で使用できます。1秒間あたりのスループット上限の制限以外は、2016年に提供予定の「mijinクラウドチェーン(有料)」と同等であり、その仕様は金融機関においても使用可能な水準です。本環境は、非商用に限らず、商用アプリケーションにもご利用いただけます。ただし、2016年6月30日までの提供となり、それ以降も継続利用を希望される方には、2016年5月に「mijinクラウドチェーン(有料)」への移行手順を案内する予定です。

「mijinクラウドチェーンβ」のスペックや条件に関する詳細は、以下ウェブサイトをご覧ください。なお、本件に関するサポートはmijin公式サイトのディスカッションフォーラムのみで提供します。

- ・「mijinクラウドチェーンβ」の環境やスペックについて
<http://mijin.io/sakuramijin>
- ・「mijinクラウドチェーンβ」のサポートについて
<http://mijin.io/forums/>

■スケジュール

2015年12月	実証実験環境「mijinクラウドチェーンβ」の申込受付開始
2016年1月	実証実験環境「mijinクラウドチェーンβ」を順次提供開始
2016年5月	希望者に「mijinクラウドチェーン(有料)」への移行手順を案内(予定)
2016年6月末	実証実験環境「mijinクラウドチェーンβ」の提供終了 希望者は「mijinクラウドチェーン(有料)」へ移行(予定)

■実証実験環境「mijinクラウドチェーンβ」のお申し込みについて

本日より、以下のウェブサイトで受け付けます。なお、申し込みは予告なく締め切らせていただく場合や、応募数によっては抽選となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

- ・「mijinクラウドチェーンβ」のお申し込み
<http://mijin.io/sakuramijin>

■「さくらインターネット株式会社」について（<http://www.sakura.ad.jp/>）

さくらインターネット株式会社は、日本のインターネット黎明期からデータセンター事業を展開しており、通信環境を左右する回線容量は、国内事業者では最大級。「さくらのレンタルサーバ」「さくらのVPS」「さくらのクラウド」「さくらの専用サーバ」「リモートハウジング」など、コストパフォーマンスに優れたインターネットインフラサービスを幅広いラインナップで提供しています。2011年には、北海道石狩市に省エネルギー型の「石狩データセンター」を開所し、現在では国内で5カ所のデータセンターを運営しています。

■「テックビューロ株式会社」について（<http://techbureau.jp/>）

テックビューロ株式会社は、暗号通貨技術とブロックチェーン技術に基づいたソフトウェアとサービスを開発しているクリプト・フィンテック・ラボ（Crypto-Fintech Lab.）です。ビットコインを含む暗合通貨の為替取引プラットフォーム「Zaif」やプライベート・ブロックチェーン基盤ソフトウェア「mijin」の他、ブロックチェーン技術導入の受託開発やコンサルティングサービスを提供しております。

■「mijin」について（<http://mijin.io/>）

「mijin」は、クラウド上や自社データセンター内に、企業内や企業間で利用可能なプライベート・ブロックチェーン環境を構築できるプラットフォームです。既存のデータベースや勘定システムを置き換えて劇的にコストを削減すると同時に、改ざん不可能なセキュリティ環境が構築できる他、実質ゼロダウンタイムを実現します。金融機関から電子マネー、ポイント、オンラインゲーム、ロジスティクスまで、幅広くご利用頂けます。「mijinクラウドチェーン」は、このmijinをクラウド上で利用できるようにしたPaaS（Platform As A Service）です。

※1 フィンテック（FinTech）とは金融（Financial）と技術（Technology）を掛け合わせた造語で、金融とITを融合させた金融システムの革新的活用を意味します。従来は、このフィンテックが担う分野は金融機関向けにサービスを提供する大手ITベンダーが関与するものでした。しかし、ここ数年は技術革新とともに比較的小規模のベンチャー・スタートアップ企業の参入が多くなり注目を集めています。

※2 ビットコインによって発明された、P2P方式によるデータ処理の基盤技術です。複数のコンピューターが分散型合意形成を行い、暗号署名しながらブロック単位で複数データを処理するのが特徴です。安価なコンピューターで稼働し、ゼロダウンタイムと、改ざん不可能なセキュリティを実現します。バックアップや冗長化も必要なく、劇的なコスト削減が可能であり、キャパシティを超えても落ちないため、金融機関にも注目されています。

※3 テックビューロ調査。

本文中のその他の商品名は、各社の商標または登録商標です。

■この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報宣伝室

TEL：03-5332-7072 E-mail：press-ml@sakura.ad.jp

テックビューロ株式会社 担当：芳村

TEL：06-6533-2230 E-mail：pr@techbureau.jp